令和６年８月30日

館山市教育委員会 教育長　石井 浩己 様

館山市学校再編調査検討委員会
委員長　池田 英乗

館山市立小中学校の学校再編計画の策定について（答申）

令和４年 10 月 31 日付け館教総第 139 号にて諮問のありましたこのことについては、下記のとおり答申します。

（再編計画の基本方針）

① 少子化の時代においても、一定の学校規模を継続的に維持し「子供達がより多くの友人と触れ合い新たな関係を築く機会の提供」や「小学校における教科担任制やグループ別指導等の多様な学習環境の提供」など、様々な経験が出来る学校環境を提供すること。
（令和 20 年度においても、中学校１校・小学校2校の標準規模校を維持することを目標とする）

② 小学校の統合時期は、中学校の統合を見据えたなかで判断し、子供達に最善な学校環境を提供すること。

③ 小規模での教育環境を望む保護者の考えや、児童の特性に合った「学校の選択肢」を確保すること。

④ 現代社会の教育課題とされる「不登校児の増加」・「特別な支援を要する子供の増加」に対する支援機能の充実強化を図ること。

⑤ 集約化した学校施設の教育環境は、投資（財源）の「選択と集中の観点」によりハード・ソフトの両面から向上させること。

（具体的な再編計画）

年 度	具体的な内容
令和 ８年度	● 船形小学校・那古小学校を統合 （現那古小学校施設を使用） ● 房南小学校・神余小学校を統合し小規模特認校を設置 （現房南学園施設を使用） ※ 小規模特認校の学区は市内全域とし、通学手段の確保を図ること。 ※ 房南・神余地区の児童が、小規模以外の学校教育を希望する場合の指定通学先は、館山小学校とし、その際の通学支援を実施すること。 ※ 現神余小学校施設は、周辺の自然環境等を活かした社会教育施設（神余多目的キャンパス）とし、市内全ての学校が使用可能な校外学習機能や地域の学習・交流センターとしての機能を有する施設として活用すること。 ※ 房南中学校の移転後、房南こども園は、房南学園内施設に移転すること。
令和 ９年度	● 北条小学校・館野小学校・九重小学校を統合 （現北条小学校を使用） ● 館山小学校・西岬小学校・豊房小学校を統合 （現館山小学校を使用） ● 館山中学校・房南中学校を統合 （館山中学校新施設を使用）
令和12年度	● 「船形小学校・那古小学校」の統合校を中心に、令和 14 年度以降の他校との再編について協議検討を行う。
令和13年度	● 「館山中学校・房南中学校」の統合校と第一中学校を統合（館山中学校新施設を使用）

（附帯事項）

① 統合により新たに開校する学校は、「児童生徒にとって、より良き学校教育環境を提供する」ことを共通の視点とし、統合前の学校規模に関わらず公正・公平な手法により、統合校単位に設置する「（仮称）統合準備委員会」において、必要な事項を決定すること。

② 学校統合の前後の年度において、環境変化に伴う児童・生徒や保護者に関する支援体制について十分な配慮を行うこと。

③ 現在の遠距離通学支援の基準に限らず、児童・生徒が安全安心に通学出来る環境を整えること。

④ 学校教育活動以外においても、社会情勢の変化に対応した環境（学童クラブの充実強化など）を整え、子育て支援の充実を図ること。

⑤ 学校の統廃合に伴い発生する、保護者及び学校職員の負担については、なるべく軽減するような取組を実施すること。

⑥ 統合により学校教育として使用しなくなる各施設は、地域住民とともに利活用方策についての検討を行うこと。

（参考／同委員会における検討経緯）

No.	日 付	概 要
1	令和4年10月31日	○ 諮問　○ 現在の取組状況、今後のスケジュール等
2	令和5年 2月13日	○ 各地区における意見交換状況に関する情報提供ついて
3	令和5年 4月27日	○ 各地区における保護者意見の集約化状況について
4	令和5年 8月 9日	○「学校再編計画」の“素案”策定に向けた協議 ・ 小規模校の必要性、不登校児支援・発達支援機能の充実策など
5	令和5年 9月22日	○「学校再編計画」の“素案”策定に向けた協議 ・ 素案作成に向けた意見交換
6	令和5年10月19日	○「学校再編計画」の“素案”策定に向けた協議 ・ 神余小学校、房南学園施設の視察 ・ 素案により市内全地区との協議（意見交換）を行うことを了承
7	令和6年 3月 4日	○「学校再編計画」の“原案”策定に向けた協議 ・ 各地区保護者との意見交換状況 ・ 小規模特認校の目指す方向性（房南地区アンケート結果含む） ・ 神余地区との継続協議（本年7月まで）に関する了承
8	令和6年 8月 5日	○「学校再編計画」の“原案”策定に向けた協議 ・ 各地区との協議結果に関する最終報告 ・ 神余地区との協議結果を踏まえた意見交換 ・ 新たな小規模特認校プランに関する意見交換
9	令和6年 8月 26 日	○「学校再編計画」の“原案”策定に向けた最終協議 ○ 答申内容に関する意見交換